

2026（令和8）年度
総合型選抜（12月期）
高大接続型（姉妹校・協定校）

総合文化学部・地球市民学部

小 論 文

9時～10時

受験についての注意

試験開始の前に、以下の注意をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと。
2. この冊子の問題本文は2ページである。試験開始後、問題を確認し、落丁・乱丁の箇所があるときは手をあげて交換を求めること。
3. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはシャープペンシルで記入すること。
4. 試験開始の前に、解答用紙の定められた位置に氏名、受験番号および志望学部・領域を記入すること。
5. 解答は解答用紙の指定された場所に記入すること。余白、裏面には何も書いてはならない。別に下書き用の用紙を配布するが、使用については自由である。
6. 筆記用具、受験票以外のものは、かばん等に入れ、机の下に置くこと。
7. 試験時間中に無断で退場することはできない。
8. 終了の合図があったら、ただちに筆記用具を置き、解答用紙は表を上にして置くこと。この冊子（試験問題）および下書き用紙は持ち帰ってよい。

日本の子どもの読書について説明した次の文章を読み、あとの問いに答えよ。

日本では、2001年に、「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定された。この法律に基づき、2023年度からは第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が進められている。この国の施策の目的の1つに、本を読まない子どもたち、すなわち、不読者を減らすということが示されている。

また、この子どもの不読者に関する調査として、全国学校図書館協議会が長年実施してきた児童生徒の読書傾向を示すデータがある。図1は、その調査結果を示したグラフである。

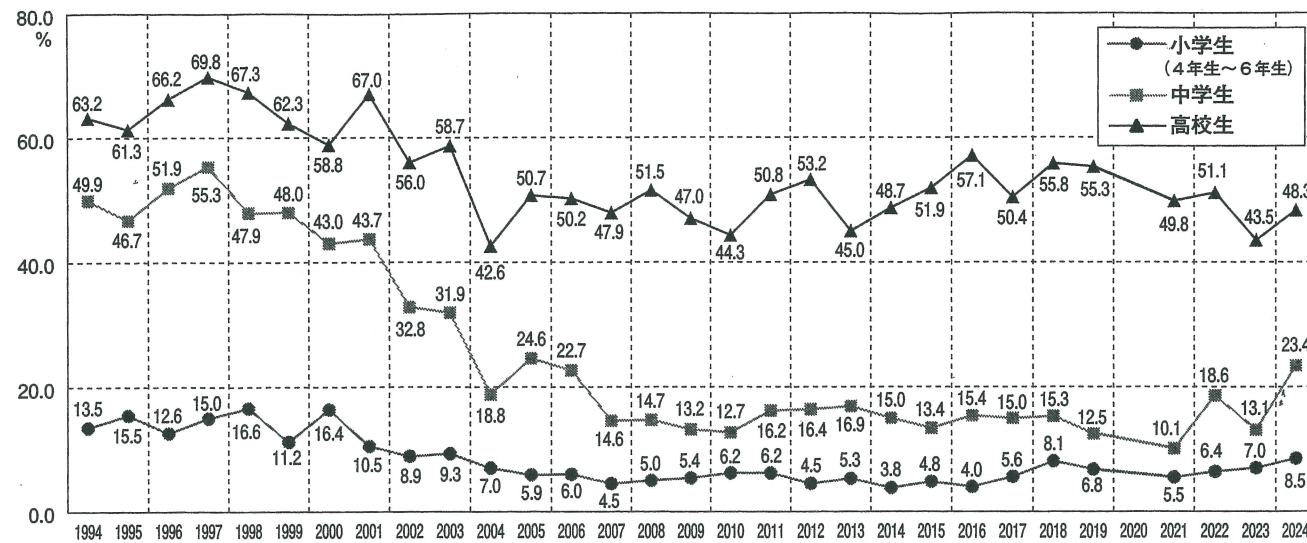


図1 過去31年分の不読者(0冊回答者)の推移

注) この調査では、5月1か月間に読んだ本が0冊の児童生徒を「不読者」と呼んでいる。

〔出典〕第69回学校読書調査(2024年) <https://www.j-sla.or.jp/material/research/dokusyotyouusa.html> [参照日: 2025-08-03]

問1 図1の児童生徒の読書傾向に関する説明として妥当なものが、1つある。次のA～Dから選んで、解答欄に記入せよ。

- A. 2001年の時点では中学生と高校生の不読者の比率の差は56.5%であったが、2023年の時点では6.1%の差に縮まった。
- B. 2001年の時点では中学生と高校生の不読者の比率の差は67.0%であったが、2023年の時点では43.5%の差に縮まった。
- C. 2001年の時点では小学生と中学生の不読者の比率の差は33.2%であったが、2023年の時点では6.1%の差に縮まった。
- D. 2001年の時点では小学生と中学生の不読者の比率の差は43.7%であったが、2023年の時点では13.1%の差に縮まった。

問2 図1の高校生の読書傾向に関する説明として妥当なものが、1つある。次のA～Dから選んで、解答欄に記入せよ。

- A. 高校生の不読者の比率は、1997年が最も高く、2023年が最も低い。
- B. 高校生の不読者の比率は、1997年が最も高く、2004年が最も低い。
- C. 高校生の不読者の比率は、2001年が最も高く、2004年が最も低い。
- D. 高校生の不読者の比率は、2001年が最も高く、2023年が最も低い。

問3 図1に基づく、過去31年間の最も高い数値と最も低い数値を比べて不読者の比率の数値が40%以上改善しているのは、どの学校の児童生徒であるか。小学生、中学生、高校生のいずれかを解答欄に記入せよ。

問4 図1を踏まえて、あなたは、児童生徒が本を読む状況は、改善していると思うか、それとも、改善していないと思うか。あなたの考えを示した上で、その理由を100字以内で述べよ。

問5 清泉女子大学附属図書館の蔵書数は約37万冊(和書約60%、洋書約40%)である。特に、洋書については、海外の研究者も閲覧に訪れるスペインの貴重な本を数多く所蔵しているところに特徴がある。これまでの読書経験を踏まえて、大学生活で、あなたは本とどのように向き合おうと考えているか、200字以内で述べよ。